

与那原町「与那原綱曳実行委員会」

交流
部門

伝統文化「与那原大綱曳」を核とした町民融和のふるさとづくり
(平成21年度認定)



与那原町内の旧6区の区長で構成されていた与那原大綱曳実行委員会は、大綱曳を核とした活力と団結力を町全域にとの願いから昭和58年より全区長により構成された。

綱作成は全区で割当てがあり、技術指導には”綱武士”や実行委員が各区の区民に行き、現在に至るまで広く技術継承がなされている。技術指導の他にも、小学校の総合学習の時間を利用して、綱曳きの歴史・由来の説明や綱曳資料館見学案内を行い子ども達へ地域伝統文化の継承を行っている。小学校では、稲作体験で収穫した稲藁を一部大綱に利用するなど農業体験にも役立てている他、使用後の大綱は堆肥化され地域農家へ還元されている。

また、男子中学生の金鼓隊、女子中学生以上による前舞（メーモーイ）等の踊り指導、保育園児の道ジュネーなど、まさに与那原大綱曳を核とした町民融和のふるさとづくりが継承されている。

その他にも、稲藁購入先の金武町へ綱作成の技術指導を行い金武町綱曳き復活に協力、県外で与那原大綱曳の再現をするなど地域内外の交流で広く与那原町の魅力を発信している。

